第6章

施策No.

6-4

市民と行政との協働体制の確立

▼政策目標

6 市民と共に歩むうわじま

▼施策

- 6-1 人権尊重社会の確立
- 6-2 男女共同参画社会の形成
- 6-3 コミュニティの育成
- 6-4 市民と行政との協働体制の確立
- 6-5 自立した公共経営の推進

▼施策の内容

6-4-1 協働のまちづくり推進体制の整備

P226

▼主要事業

自治基本条例制定事業

6-4-2 市民と行政との情報・意識の共有化

P227

広報事業

広聴事業

文書管理事業

6-4-3 多様な分野における市民及び民間の参画・協働の促進

P227

市民参画推進事業

アウトソーシング推進事業

6-4-4 まちづくりの担い手の育成

P227

市民公益活動育成事業



4

市民と行政との協働体制の確立

施策の方針

市民と行政とが力を合わせた協働のまちづくり、新しい公共空間の形成に向け、総合的な指針づくりのもと、新たなまちづくりの仕組みとして、市民と行政との協働体制の確立を進めます。

現状と課題

厳しい財政状況が続く中で、多様化する住民ニーズに対応し、自立した自治体を創造・経営していくためには、住民一人ひとりのまちづくりへの参画と協働、これに基づく新しい公共空間の形成が必要不可欠であり、そのためには、住民と行政との情報・意識の共有化を進めながら、多様な住民参画・協働の仕組みを構築していくことが必要です。

本市では、広報紙やホームページによる広報活動のほか、タウンミーティングの開催、意見箱「みなさんの声」の設置などの広聴活動を行い、さらには情報公開条例制定のもと情報公開を推進し、市民の声を反映させたまちづくりに取り組んできました。

このような中、地方産業・経済をめぐる環境の一層の深刻化、三位一体の改革の影響などにより、 本市の財政状況は以前にも増して非常に厳しい状況となり、多様化・高度化する市民ニーズに対し、 すべてを市において対応することは現実的に困難になってきています。

このため、市民参画・協働に関する指針づくりのもと、広報・広聴活動の一層の充実、情報公開の推進に努めるとともに、多様な分野で市民及び民間の参画・協働を促進し、さらには、新たなまちづくりの担い手として、NPO等の育成・支援に努め、市民と行政との協働体制を確立していく必要があります。

●施策の内容

6-4-1 協働のまちづくり推進体制の整備

協働のまちづくり、新しい公共空間の形成を総合的に推進するため、その指針となる自治基本条例の制定について検討・推進します。

主要事業

自治基本条例制定事業

6-4-2 市民と行政との情報・意識の共有化

- ① 広報紙やホームページの内容充実など広報活動の充実を図るとともに、懇談会やタウンミーティングの 開催をはじめとする広聴活動の一層の充実を図ります。
- ② 文書管理体制の充実のもと、個人情報の保護に留意しながら円滑な情報公開を推進します。
- ③ 生涯学習における講座・教室の開催等を通じ、本市のまちづくりに関する学習機会の提供を図ります。

主要事業
文書管理事業

広聴事業

広報事業

6-4-3 多様な分野における市民及び民間の参画・協働の促進

- ① 審議会・委員会の委員の一般公募やワークショップ、パブリックコメントの実施など、各種行政計画の 策定・評価への市民参画・協働体制の充実を図り、政策形成過程からその評価・見直しまで、市民の参 画・協働を促進します。
- ② 指定管理者制度の導入やアウトソーシング等により、公共施設の整備・管理や公共サービスの提供への市民及び民間の参画・協働を促進します。
- ③ 文化行事やイベント、祭りの企画・運営等への市民の参画・協働を促進します。

主要事業

市民参画推進事業

アウトソーシング推進事業

6-4-4 まちづくりの担い手の育成

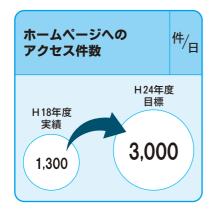
まちづくりの担い手として、既存の各種市民団体の育成・支援に努めるほか、新たなボランティアやNPO 等の育成・支援に努めます。

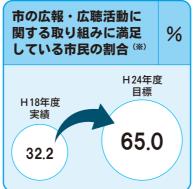
主要事業

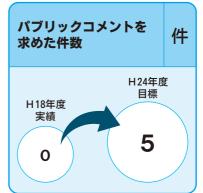
市民公益活動育成事業

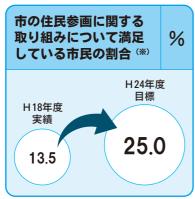


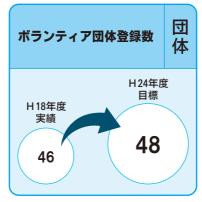
● 成果指標

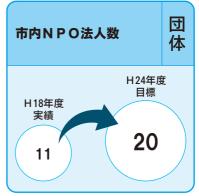












注)(※)の市民の割合(実績)は、平成18年6月に行った住民アンケート調査の結果による。

(**7**)

わか ゆめ かん し たく なか の しょうよう 若き夢 漢詩に託す 中野逍遥

中野消遥



賀古町に生れた中野重太郎(逍遥) は、東京帝国大学漢文科に進み、ロマン ティックで情熱的な漢詩をつくりまし た。明治27 (1894) 年、28歳の若さで 亡くなり、『逍遥遺稿』が出版されました。 近代詩の先駆者ともいわれる逍遥の才能 を惜しみ、島崎藤村は詩「哀歌」を書い て追悼しました。田山花袋の小説「姉」 にも逍遥は登場します。中野逍遥の文学 碑は和霊公園内に、お墓は妙典寺前の光 国寺にあります。